

「健やか親子21」指標の分析・評価のための第2回中間評価の進め方

(平成21年8月現在)

①各種調査・研究により収集されたデータに基づき、各指標について達成度の分析・評価を行う。

1. 138市町村に依頼し、研究班による乳児健康診査におけるアンケート調査を実施(20項目)
2. 地方公共団体等に対するアンケート調査※¹(研究班において集計)(13項目)
3. 既存の統計調査を引用※²(16項目)
4. 関係省庁、関連団体に照会※²(5項目)
5. 厚生労働省内関係部署に照会※²(11項目) 他

※¹: EPDS実施自治体への調査も含む※²: 「小児人口に対する小児科医・新生児科医師・児童精神科医師の割合」の指標の「①小児科医」は3.、「②新生児科医」は5.、「③児童精神医学分野」は4. により調査

②健やか親子21推進協議会、地方公共団体、国の取組状況の分析・評価を行う。

1. 研究班による地方公共団体に対するアンケート調査(研究班において集計)
2. 関係省庁、関係省庁に照会
3. 推進協議会への参加団体に対するアンケート調査

③新たなニーズに対する指標の設定について検討を行い、追加する指標について、現状値を明らかにするとともに、今後の目標(値)を設定する。

④健やか親子21推進協議会、地方公共団体、国における効果的・効率的な活動方策について検討する。

⑤「健やか親子21」の今後の推進方策について検討する。

⑥「健やか親子」第2回中間評価に関する報告書とりまとめ